

平成 29 年 3 月 4 日

## 瓶屋橋でヘドロ除去作業始まる

25 期 谷田耕三

3 月 3 日 1000 人調査隊水質調査の為、瓶屋橋に行きました。  
天気は晴天ですが寒風の吹く寒い日です。まず気づいたのは橋の下流にカモメが 20~30 羽群れていました。この辺では珍しい光景です。  
また上流では作業船がヘドロ除去をやっていました。やっと瓶屋橋付近で始まったかと嬉しくなりました。近くにいたガードマンの話では、今回の作業で除去するヘドロは 7,000 m<sup>3</sup>で、運搬船の積載量は 200 m<sup>3</sup>なので 35 日かかるとのこと。実質 2 ヶ月ぐらいはかかるだろうと言っていました。  
川面はきれいに見えましたが、透視度は 25 cm でヘドロ除去作業の影響と思われます。この作業が終わってきれいな堀川になることを期待します。



カモメが川面にゆらりゆらり（瓶屋橋下流）



バックホウでヘドロを掘り土運搬船へ積む（瓶屋橋上流）